

【費用弁償】

○昨今の厳しい経済事情を鑑み、思い切った見直しを行い、年間約2,800万円(約3割)以上を削減しました。

・ 応招旅費

現行どおり定額制を基本とした上で、大幅削減し、距離に応じた金額の区分を4区分から3区分に簡素化。

・ 委員会旅費

県内視察等に係る費用弁償を見直し、一律12,000円の定額から交通費+3,300円に減額。

【県議会の森】

○「議長公館・議員会館」の跡地を「議会の森」として整備(平成21年12月開設)。

平成18年度末に廃止された「議長公館・議員会館」の跡地を「彩の国みどりの基金」を活用して緑地として整備し、公園として地元へ開放。



議長公館・議員会館
(昭和46年1月～平成19年3月)



県議会の森(平成21年12月)

3、県議会議長在職中(平成21年3月27日～22年3月26日)に、多くの知事提出議案をはじめ、議員提案条例6本(うち政策条例2本)可決、国への意見書19本可決・提出、決議1本可決等多くの議案を議決させていただきました。また、議会の円滑な運営を図るため、「会派に関する規定」を定めました。

ご存じのとおり、県議会は埼玉県の意思決定機関です。したがって、県議会で議決したということは、「埼玉県としての意思を決定」したことになります。大変重いことです。

中でも、平成21年6月定例会で可決した「埼玉県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件等と定める条例の一部を改正する条例」は、県議会にとって大変画期的な条例です。この条例によって、知事等の執行部が県行政の運営上特に重要な分野別計画を策定、変更及び廃止しようとするときは、県議会の議決が必要となりました。つまり、従来は、こうした計画の策定等については、県議会への報告義務しかありませんでしたが、条例改正により、県議会で審議し、可決されなければ策定等ができないことになりました。さらに、県議会からこうした計画の変更

や廃止を求めることができるようになりました。このように、**県議会は、県の政策立案に関与できるようになったのです。**

また、平成21年7月、「会派に関する規程」を制定しました。この規程は、議会内の自律的な団体として議会活動の一翼を担う会派について、必要な事項を定めたものです。この規程では、会派は、議案その他の議決事件の採決に当たって、原則として一致した行動をとるものとするなど、長年の議会運営の中で積み上げられてきた基本的な了解事項等を明確にしています。これにより、議会の円滑な運営を図ったところです。

【条 例】

(※政策条例)

21年5月 臨時会 及び9月 定例会	埼玉県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 (夏・冬で年間約3,000万円の議員経費の削減させていただきました。)
21年6月 定例会	埼玉県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件等と定める条例の一部を改正する条例(※)(別掲) 埼玉県文化芸術振興基本条例
21年9月 定例会	市町村の合併に伴う埼玉県議会議員の選挙区の特例に関する条例
22年2月 定例会	埼玉県議会委員会条例の一部を改正する条例

【埼玉県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件と定める条例】

(抜粋)

(目的)

第一条 この条例は、県行政に係る基本的な計画の策定等について議会の議決事件として定めることによって、政策の実現に向けて計画の段階から議会が積極的な役割を果たし、県民の視点に立った透明性の高い県行政を推進することを目的とする。

(議決すべき計画)

第二条 知事その他の執行機関が次に掲げる計画(計画期間が五年未満のもの及び法令の規定によりその策定について議会の議決を経なければならないものを除く。)を策定し、変更し、又は廃止するに当たっては、あらかじめ議会の議決を経なければならない。ただし、軽微な変更については、この限りでない。

- 一 県行政全般に係る政策及び施策の基本的な方向を総合的かつ体系的に定める計画
- 二 前号に掲げるもののほか、県行政の各分野における政策及び施策の基本的な方向を定める計画のうち、県行政の運営上特に重要なもの

(意見の具申)

第三条 議会は、県を取り巻く社会経済情勢の変化等の理由により、議決した計画の変更又は廃止を必要と認めるときは、知事その他の執行機関に対し意見を申し出ることができる。

【意見書】

<p>21年6月 定例会 (6件)</p>	<p>新型インフルエンザ対策に関する意見書 国直轄事業負担金制度の見直しを求める意見書 障害者雇用対策の充実を求める意見書 発達障害児に対する医療体制の充実を求める意見書 子育て支援策の更なる充実を求める意見書 警察官の増員を求める意見書</p>
<p>21年9月 定例会 (4件)</p>	<p>平成21年度補正予算の適正な執行を求める意見書 地方分権の更なる推進と地方財政の立て直しを求める意見書 大胆できめ細やかな雇用対策を求める意見書 ハツ場ダムの建設推進を求める意見書</p>



三日月国土交通政務官に
 直接「ハツ場ダムの建設推進を求める意見書」を
 手渡す奥ノ木議長



インタビューを受ける奥ノ木議長

<p>21年12月定例会 (9件)</p>	<p>デフレ脱却に向けた経済対策の推進を求める意見書 無料低額宿泊所等に係る法制度の整備を求める意見書 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書 エコポイント制度の対象品目の拡大を求める意見書 私学助成の一層の充実を求める意見書 選択的夫婦別姓法案提出について慎重な対応を求める意見書 永住外国人への地方参政権付与の法制化に慎重な対応を求める意見書 改正国籍法に基づく国籍取得の厳格な審査を求める意見書 天皇陛下を政治的目的に利用しないことを求める意見書</p>
<p>22年2月定例会 (12件)</p>	<p>生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める意見書 地方分権に適合する地方公務員制度の改革を求める意見書 地方交付税制度改革に関する意見書 首都圏中央連絡自動車道(圏央道)及び東京外かく環状道路(外環)の早期完成を求める意見書 総合的な自殺予防対策の推進を求める意見書 医師や医療従事者の勤務条件の改善等に関する意見書 児童虐待対策に必要な法制度の整備を求める意見書 介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書 人権救済(擁護)法案に反対し完全撤回を求める意見書 国立戦没者追悼施設の設置に慎重な対応を求める意見書 薬物乱用対策と依存者の社会復帰に向けた支援体制の強化を求める意見書 教育の政治的中立の確保を求める意見書</p>

【決議】

<p>21年6月 定例会</p>	<p>子どもを守るためのいじめ根絶に関する決議</p>
------------------	-----------------------------